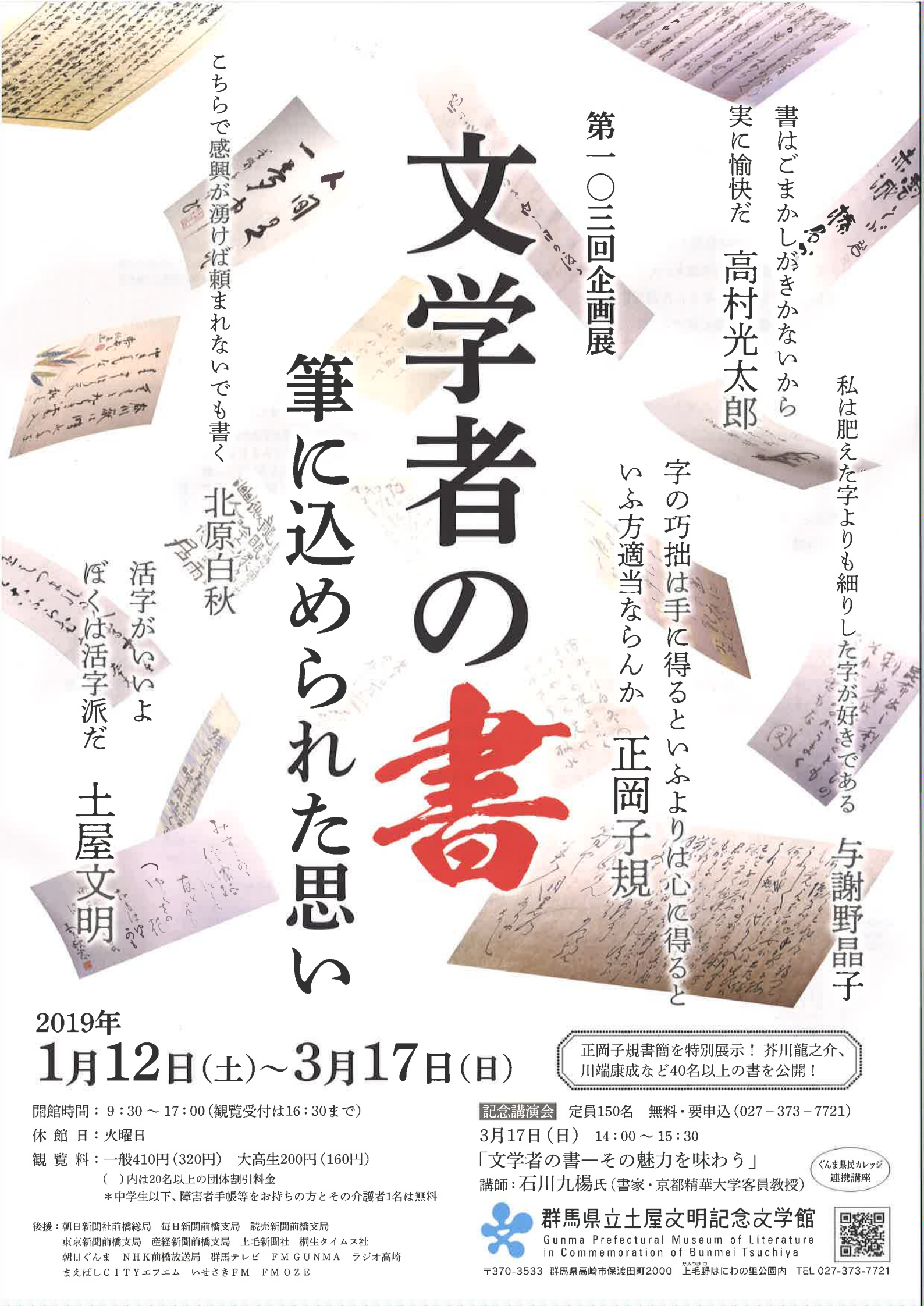


第一〇三回企画展

文学者の書

筆に込められた思い

書はごまかしがきかないから
実に愉快だ　高村光太郎

私は肥えた字よりも細りした字が好きである
与謝野晶子

字の巧拙は手に得るといふよりは心に得るといふ方適当ならんか
正岡子規

こちらで感興が湧けば頼まれないでも書く
北原白秋

活字がいいよ
ぼくは活字派だ
土屋文明

2019年
1月12日(土)～3月17日(日)

正岡子規書簡を特別展示！ 芥川龍之介、川端康成など40名以上の書を公開！

開館時間：9：30～17：00（観覧受付は16：30まで）
休 館 日：火曜日
観 覧 料：一般410円（320円）　大高生200円（160円）
（　）内は20名以上の団体割引料金
＊中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

記念講演会　定員150名　無料・要申込（027－373－7721）
3月17日（日）　14：00～15：30
「文学者の書―その魅力を味わう」
講師：石川九楊氏（書家・京都精華大学客員教授）

ぐんま県民カレッジ連携講座

後援：朝日新聞社前橋総局　毎日新聞前橋支局　読売新聞前橋支局
東京新聞前橋支局　産経新聞前橋支局　上毛新聞社　桐生タイムス社
朝日ぐんま　NHK前橋放送局　群馬テレビ　FM GUNMA　ラジオ高崎
まえばしCITYエフエム　いせさきFM　FM OZE

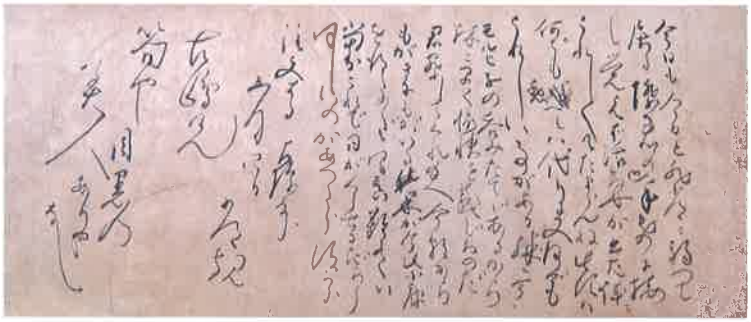
群馬県立土屋文明記念文学館
Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya
〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000　上毛野（かみつけの）はにわの里公園内　TEL 027-373-7721

文学者の書
筆に込められた思い

日本では長い間、文字を記すのに毛筆を用いてきました。近代になり、ペンや万年筆、鉛筆等が普及すると、次第に毛筆は日常の筆記具ではなくなっていきます。印刷技術の発達も、人々の筆記への意識を変えていきました。そうした過渡期を含め、近代を生きた文学者達の書に対する思いは、たとえば生年、生育環境、文学ジャンルなどによってもさまざまでした。

本展では、文学者それぞれの書への向き合い方や、周囲からの評価などとともに、各人がしたためた短歌、俳句、書簡等を紹介し、文学者の書の魅力に多面的に迫ります。

また、一般財団法人子規庵保存会の協力により、『子規随筆』(弘文館、明治35年)で公表されたのちに所在不明となり、115年の時を経て発見された正岡子規書簡を、今回、特別に展示いたします。



正岡子規書簡古島一雄宛(明治35年5月4日付)　一般財団法人子規庵保存会蔵
死の4ヶ月前、新聞『日本』の同僚で親交の深かった古島に宛てた書簡。末尾に「筍や目黒の美人ありやなし」の句が添えられる。

土屋文明短歌額
昆布出し利きえびの刺身はうまくともそれで文字がうまくなる筈もなし

記念講演会　定員150名　無料・要申込
3月17日(日)　14:00～15:30
「文学者の書―その魅力を味わう」
石川九楊氏
(書家・京都精華大学客員教授)

福井県生まれ。京都大学法学部卒業。書は「筆触」の芸術であることを解き明かし、その書論を基軸とし、創作活動、評論活動を展開する。『書の終焉』でサントリー学芸賞、『日本書史』で毎日出版文化賞、『近代書史』で大佛次郎賞を受賞。

撮影：筒口直弘

ギャラリートーク　(担当職員による展示解説)
1月12日(土)、2月9日(土)、3月3日(日)
各日13:30～14:00(要観覧料・申込不要)

展示資料作者一覧[生年順]

伊藤左千夫　田山花袋　泉鏡花　与謝野晶子　山村暮鳥　萩原朔太郎　芥川龍之介
村上鬼城　島崎藤村　高浜虚子　長塚節　竹久夢二　大手拓次　高橋元吉
中村不折　佐佐木信綱　尾上柴舟　永井荷風　北原白秋　菊池寛　鹿児島寿蔵
幸田露伴　河東碧梧桐　島木赤彦　会津八一　武者小路実篤　中村憲吉　川端康成
正岡子規　与謝野鉄幹　平福百穂　斎藤茂吉　若山牧水　室生犀星　吉野秀雄
有島武郎　野口雨情　古泉千樫　土屋文明　草野心平
高村光太郎　吉井勇　久米正雄　近藤芳美

次回企画展　第104回企画展「ミステリー小説展(仮称)」　2019年4月13日(土)～6月9日(日)

交通のご案内

■自動車
・関越自動車道前橋ICから15分
・伊香保温泉から30分

■電車＋タクシー
・JR東京駅から上越新幹線または北陸新幹線でJR高崎駅まで約50分
・JR上野駅から高崎線でJR高崎駅まで約1時間40分
・JR新宿駅から湘南新宿ライン(高崎線)でJR高崎駅まで約1時間40分
・高崎駅西口からタクシーで20分、高崎問屋町駅問屋口からタクシーで15分
※高崎駅～高崎問屋町駅はJR両毛線、上越線で1駅、約3分(1時間に数本)

■バス(2018年11月現在)
○高崎駅から
・群馬バス「榛東(しんとう)村役場」行き
(西口2番バス乗り場から北高崎駅、上郊口(かみさとぐち)、井出経由)保渡田(ほどた)バス停下車徒歩3分、片道430円
・市内循環バスぐるりん大八木線
(西口9番バス乗り場から北高(きたこう)・浜川体育館コース【下り】、お帰りは北高・浜川体育館コース【上り】)井出町西(いでまちにし)バス停下車徒歩15分、片道200円

バス時刻表 ※諸般に変更があるため確認のうえおでかけください

高崎駅発		前(下車バス停)
7:40(土日祝運休)	群馬バス	7:58 保渡田
9:40	群馬バス	10:02 保渡田
9:55	ぐるりん	10:26 井出町西
11:41	ぐるりん	12:12 井出町西
13:40	群馬バス	14:02 保渡田
13:40	ぐるりん	14:11 井出町西
15:22	ぐるりん	15:53 井出町西

発(乗車バス停)		高崎駅前
9:52 井出町西	ぐるりん	10:25
11:51 井出町西	ぐるりん	12:24
12:03 保渡田	群馬バス	12:36
13:28 井出町西	ぐるりん	14:01
15:03 保渡田	群馬バス	15:36
15:28 井出町西	ぐるりん	16:01
16:03 保渡田(土日祝運休)	群馬バス	16:36
16:58 井出町西	ぐるりん	17:31
18:03 保渡田	群馬バス	18:36
18:48 井出町西	ぐるりん	19:21

○前橋駅から
・関越交通バス「土屋文明文学館」行き
(北口5番バス乗り場から県庁前、NHK東、三ツ寺、かみつけの里博物館前経由)
土屋文明文学館バス停(終点)下車徒歩1分、片道430円、前橋駅←→土屋文明文学館は約30～35分
※高崎駅～前橋駅はJR両毛線で4駅、約15分(1時間に3本程度)

前橋駅発		文学館発	
平日	土・日・祝	平日	土・日・祝
8:40	8:40	9:45	9:45
10:30	10:50	11:45	11:30
12:30	12:40	13:15	13:50
14:00	14:55	14:55	15:45
15:55	—	16:55	17:35
		18:25	—

群馬県立土屋文明記念文学館
Gunma Prefectural Museum of Literature in Commemoration of Bunmei Tsuchiya
〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000 上毛野はにわの里公園内
TEL:027-373-7721　FAX:027-373-7725

はにわとシルクと文学の高崎北ミュージアムトライアングル
かみつけの里博物館 〒370-3534 群馬県高崎市井出町1514 TEL 027-373-8880
群馬県立日本絹の里 〒370-3511 群馬県高崎市金古町888-1 TEL 027-360-6300